

## 「プログラムリーダー」再募集要項

2019 年度全国キャンプ「プログラムリーダー」を次のとおり再募集します。

### 1. 募集要件

実行委員会 開催期日と開催場所（①②キャンプ共通）

内容	日程	場所
実行委員会	7月13日（土）14:00～ 7月15日（月・祝）14:00	長野県 戸隠ガールスカウトセンター

\*ただし、上記以外に6月より Skype による会議を数回実施予定

#### ① FBM プログラム #じぶん部「メディア×社会」TAKE ACTION!!（舎営）募集人数:2人

内容	日程	場所
前泊	8月4日（日）14:00 集合	長野県 戸隠ガールスカウトセンター
キャンプ期間	8月5日（月）～ 8月8日（木）14:00 解散	
応募条件	<input type="checkbox"/> 2019 年度 成人会員登録していること <input type="checkbox"/> 20 歳（2020 年 3 月末時点）～おおむね 35 歳 <input type="checkbox"/> 心身ともに健康なこと <input type="checkbox"/> 1.リーダー養成講習 B（シニア・レンジャー部門）を受講していること <input type="checkbox"/> 2.リーダー養成講習 C を受講し、ガールスカウトリーダーであること <input type="checkbox"/> Skype 会議および、実行委員会に参加できること <input type="checkbox"/> 前泊および、キャンプ期間の参加が可能なこと <input type="checkbox"/> プログラムの実施、運営を行っていただけること 計画は、委員会が担当します ※詳細は決定後、お伝えします	

#### ② VAV プログラム #じぶん部「ジェンダー×社会」SPEAK OUT!!（舎営）募集人数:1人

内容	日程	場所
前泊	8月11日（日）14:00 集合	長野県 戸隠ガールスカウトセンター
キャンプ期間	8月12日（月・振）～ 8月15日（木）14:00 解散	
応募条件	<input type="checkbox"/> 2019 年度 成人会員登録していること <input type="checkbox"/> 20 歳（2020 年 3 月末時点）～おおむね 35 歳 <input type="checkbox"/> 心身ともに健康なこと <input type="checkbox"/> 1.リーダー養成講習 B（シニア・レンジャー部門）を受講していること <input type="checkbox"/> 2.リーダー養成講習 C を受講し、ガールスカウトリーダーであること <input type="checkbox"/> 3.VAV 指導者研修を受講し、VAV リーダーであること ※1.2.3 について取得していない場合は、実行委員会までに取得すること 3.VAV 指導者研修未受講の場合は、6月29日（土）～30日（日）ガールスカウト会館で受講することができます。 <input type="checkbox"/> Skype 会議および、実行委員会に参加できること <input type="checkbox"/> 前泊および、キャンプ期間の参加が可能なこと <input type="checkbox"/> プログラムの実施、運営を行っていただけること 計画は、委員会が担当します ※詳細は決定後、お伝えします	

\*いずれのキャンプについても、今年度よりメンターを付けてご推薦をお願いいたします。メンターには、連絡や報告など実行委員としての姿勢など一般的なことについてのご支援をお願いします。メンターは、FBMやVAV、野営の知識がなくても担当いただけます。

## 2. 費用について

- ・実行委員会と当日の交通費（自宅最寄駅・バス停より戸隠ガールスカウトセンターまで）を、ガールスカウト日本連盟の旅費規程に基づき、支給します。
- ・実行委員会と当日の宿泊費は日本連盟が負担します。
- ・実行委員会（2泊3日6食）の食費（4,000円予定）は、自己負担をお願いします。

## 3. 指導者単元認定について

- ・前頁のすべての期間を通して、単元を認定します。

## 4. 申し込み方法

- ・【別紙2】プログラムリーダー申込書にて、都道府県連盟を通してお申し込みください。  
日本連盟締切：6月12日（水）12：00 日本連盟必着  
※都道府県連盟の締切をご確認ください

## 5. 勤務先等への「配慮願い」の発行について

必要に応じて、所属する勤務先宛や在籍する学校の長宛に、日本連盟会長名で「事業参加への配慮のお願い」の文書を発行することができます。

これはあくまでも、事業に参加することを日本連盟が証明している書類であって、公的な効力をもつものではありません。しかし、書類とあわせて参加者自身が事業（実行委員会）の目的、内容を学校長などへきちんと説明することによって、学校から欠席に対する配慮（授業の単位取得に支障をきたさないように配慮される等）を受けた例もあります。

以 上